

# シニア海外ボランティア

## 平成24年度春 分野別要請集

平成24年4月

No.2

農林水産

閲覧資料  
持ち出し厳禁

独立行政法人国際協力機構

青年海外協力隊事務局

**平成 24 年度 シニア海外ボランティア春募集 分野別要請一覧  
農林水産**

要請番号	指導科目	国名	頁
<b>農林水産 (21 件)</b>			
SL32412C04	大豆育種	バラグアイ	1
SL11512C04	農業指導	ミクロネシア	2
SL22712C03	栽培・流通	エルサルバドル	3
SL31512C07	バイオマティクス	コロンビア	4
SL31812C05	土壌改善	エクアドル	5
SL04812C02	農業協同組合	ブータン	6
SL06012C01	協同組合研修・活動促進	ネパール	7
SL06012C02	一村一品事業普及促進	ネパール	8
SL31812C04	販売促進	エクアドル	9
SL30312C15	農畜産業用地理情報システム	アルゼンチン	10
SL30312C06	農業機械試験・規格化	アルゼンチン	11
SL22712C02	食品加工	エルサルバドル	12
SL25112C03	受精卵移植	パナマ	13
SL31812C03	家畜飼育	エクアドル	14
SL22712C01	食品衛生	エルサルバドル	15
SL00612C01	水産技術	インドネシア	16
SL00612C02	淡水養殖	インドネシア	17
SL06012C08	淡水魚養殖	ネパール	18
SL10612C02	養殖	フィジー	19
SL11512C09	水産物加工	ミクロネシア	20
SL31512C08	水産物加工	コロンビア	21

この要請集は平成24年2月末までの各国からの要請を取りまとめたものです。受入国の事情により、募集から選考までの期間に、要請の追加、変更、取消が行われることもあります。追加・変更・取消要請に関する情報については、JICA ボランティアウェブサイトをご覧ください。



<http://www.jocv-info.jica.go.jp/nsv/>

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 2 月 6 日

要請番号( SL 324 - 12- C- 04 )

調査者名: 大橋 朋広

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パラグアイ	職種 食用作物・稲作栽培 (コード 1001 ) 指導科目 大豆育種	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	2			24 / 4	
	職種(英) Food Crops & Rice Culture 指導科目(英) Soybean Breeding			3	/

開発課題 貧困層の生計向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 企画庁 (受入機関名)(英語) Technical Secretary for Planning
	2) 配属先名 (日本語) NGO 日系農業協同組合中央会 (英語) NGO Central Agricultural Cooperative NIKKEI
	3) 任地 アルトパラナ県イグアス市 首都( アスンシオン )から 東 方向 280 Km 主要都市( アスンシオン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容 1962年にパラグアイ各地に入植した日本人移住者の営農の安定と振興を図るために開設されたJICA直営の試験農場は、その後統合され現在のCETAPARとなり、日系人農家に限らず地域農家を対象とした技術支援活動を展開してきた。2010年4月にJICAから日系農協中央会へと移管され、財団として東部地域の技術支援機関としての活動を開始した。過去にJICAからの援助は多数、現在1名のSVが活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 パラグアイの基幹産業である農業において、主な生産物である大豆は輸出向けに生産されており、パラグアイは世界第4位の大豆輸出国である。近年、特に食用大豆(非遺伝子組換え大豆)の需要は増大しており、日系農業協同組合は日本から多数の引き合いを受けている。これに対し、日系農業協同組合は、市場のニーズに合致した大豆を安定供給し、輸出事業を更に発展させたいと考えている。現在、CETAPARでは、食用大豆ならびに遺伝子組換え大豆の育種に取り組んでおり、さらなる品質や収量の向上を目的として、ボランティアの要請につながった。
	2) 期待される具体的業務内容 実施中の育種業務に基づいて、下記の事項をスタッフとともに取り組みながら技術的な支援を行う。 1. 栽培適性、品質、多収性、耐病性を重視した育種材料の調査・選定 2. 交配計画 3. 選抜方法(調査方法含む) 4. 効率的な世代促進方法
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 試験播種機、乾燥機、種子保管用保冷庫・フリーザー、水分測定器、種子カウンター等。

要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 大豆育種の担当スタッフ(男性2名-30代)、大学農学部卒、うち1名本邦技術研修(土壌分析)経験有り。他に補助員2名。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル: )
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( )・性別( )性別理由: ・学歴( ) ( )学歴理由: ・経験(実務経験)(10年以上)経験理由:大豆に係る深い専門性が求められる 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		N	

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温( 0~40℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 1 月 4 日

要請番号( SL 115 - 12- C - 04 )

調査者名: 飯田 典子

国名	職種 / 指導科目 (コード 1003 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ミクロネシア	職種 野菜栽培	○新規 ●交替 2 代目	●2 年	1	24 / 4
	指導科目 農業指導		○1 年	2	/
	職種(英) Vegetable Growing 指導科目(英) Agriculture Development Advisor		○ヶ月	3	/

開発課題 島嶼経済の活性化

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) コスラエ州政府 (受入機関名)(英語) Kosrae State Government
	2)配属先名 (日本語) 資源経済局 農業・土地管理課 (英語) DREA, Division of Agriculture and Land Management
	3)任地 コスラエ州トフォル(州都) 首都( パルキール )から 南東 方向 500 Km 主要都市( トフォル(州都) )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容 配属先は、農・漁業振興、貿易・投資の拡大を通して、州の経済開発を推進することを目的とするコスラエ州の資源経済局の元、農業と土地管理を所管する部署。予算は米国からの援助(コンパクトマネー)で、2012年度は約61万ドル(約4800万円)。現在SVが州の農業政策ということで派遣されており、本案件は指導科目は異なるが同SVの後任としての要請である。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 コスラエ州では、経済の活性化のために農業にもっと力を入れ、島起しを計りたいと考えている。しかしながら同州の農業の現状は、家庭菜園における零細農業が主流で、換金作物を作り現金収入を増やすようにすることが、これからの課題である。配属先では現在派遣中のSVが2011年4月の着任を機に熱帯気候下でも栽培可能と思われる品種の試作テストを行い、結果の良かった品種の紹介を配属先スタッフあるいは地元農民に行っている。これを元に州内での需要への対応や他州や隣国への販売の可能性について、栽培・流通方法などを検討し、生産・販売計画など農業経営の基礎知識について引き続き普及していく必要があるため後任の要請となった。
	2)期待される具体的業務内容 コスラエの農業の発展のために、配属先スタッフや地元農民に対して次の支援活動を行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>栽培技術の向上、栽培計画の策定、品種の選定技術習得と実践</li> <li>堆肥等の生産技術、施肥技術の取得</li> <li>市場調査等の技術習得、販賣計画、投下資金の調達方法の検討</li> <li>農産物の品質管理と向上</li> <li>同州の農業開発のための5年計画のアクションプラン実行</li> </ul>
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 デスクトップおよびノートPC (Windows Vista, Office 2007, インターネット接続有)、その他プリンタ、コピー機等一般的な事務機器

資格条件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 局長(男性、30代)、課長(男性、50代)、同僚(男性、50代)、その他スタッフ5名	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) その他(コスラエ語)	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由: ・学歴( )( ) 学歴理由: ・経験(実務経験)(5年以上) 経験理由: 農業に関わる実務を指導するため。 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, ×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概況 気候(熱帯性海洋気候) 気温(年間平均26℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 12 月 14 日

要請番号( SL 227 - 12- C - 03 )

調査者名: 川上 哲也

国名	職種/指導科目 (コード 1003 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エルサルバドル	職種 野菜栽培	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	指導科目 栽培・流通			2	24 / 4
	職種(英) Vegetable Growing			3	/
年 月 日 から					

開発課題 エルサルバドル その他開発課題

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 社会福祉庁 (受入機関名)(英語) Secretary of Social Inclusion
	2) 配属先名 (日本語) 社会福祉庁 (英語) Secretary of Social Inclusion
	3) 任地 サンサルバドル県サンサルバドル市 首都( サンサルバドル )から 北 方向 0 Km 主要都市( サンサルバドル市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容 大統領府直轄の省庁で大統領夫人が指揮を執っている。人権に焦点を当て、そのための公共政策の確立、差別・不平等の撲滅をめざした業務を担当している。同庁が運営管理する女性支援センターが2011年3月に開所し、問題を抱える女性の支援を行っている。今後IDBの援助で同様な施設が全国に6か所開設され、面的な展開が期待されている。併せて同機関JPO基金の投入も検討されている。今年度予算は1千万米ドルである。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 エ国では、女性が生活に希望を持ちつつも、人生において正職に就くことは可能性が低い。成人女性にとり正職に就くことは経済の安定に繋がることを意味する。さらに、多くの女性は家庭に入り、成人男性が出稼ぎ現象の中、子育てが責務となっている。このような中で、女性を中心とするグループに対し生計の自立をめざした生産性プロジェクトが必要である。もちろんここには男性も含まれ、特に貧困地域での開発支援が重視される。同庁は、生産性向上の一環としてエ国農業技術師他関係者ととも、特に女性を中心とした成人者に対し農業技術指導及び助言並びに農産物販売に係る協力のためのボランティアを要請する。
	2) 期待される具体的業務内容 同庁関係者とともに、成人者、特に成人女性が自立生活を送れるよう、以下生産性プロジェクトを実施する。 ①同庁が運営する女性支援センター及び関連農場での農業生産改善、農産物管理・販売に係る知識向上をめざした実習・講習会開催、並びにモニタリング。 ②貧困を抱える自治体において、市役所と連携を図った同地域住民に対する農業技術支援、農産物流通支援。 ③以上の活動を実施するための現状把握視察。 ④上記活動のモニタリング評価。 ⑤他地域への普及活動。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室、事務用品、交通手段

要請概要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 責任者 女性2名 本省成人部長、女性支援センター長 カウンターパート: 成人部プロジェクト技官 女性、地域開発調整官 女性、農業技術者 男性 その他: 農業技師3名、庁及びセンター職員各1名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: D)
------	---	------------------------------------	---

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)		
	・教諭免許( )・性別( ) 性別理由:	・学歴 (高卒 ) (農学 ) 学歴理由: 農業指導のため	・経験 (実務経験 ) (10年以上 ) 経験理由: 農業指導のため
		理由:	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(亜熱帯気候 ) 気温( 15~35 ℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 2 月 7 日

要請番号( SL 315 - 12 - C - 07 )

調査者名: 綿引 純男

国名	職種 / 指導科目 (コード 1005 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コロンビア	職種 組織培養	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	指導科目 バイオインフォマティクス			2	24 / 4
	職種(英) Tissue Culture			3	/
ア	指導科目(英) Bioinformatics				年 月 から

開発課題 紛争の構造的要因の低減

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) コロンビア農牧研究公社 (受入機関名)(英語) Colombian Corporation of Agricultural Research: CORPOICA
	2) 配属先名 (日本語) コロンビア農牧研究公社 (英語) Colombian Corporation of Agricultural Research: CORPOICA
	3) 任地 クンディナマルカ県モスケーラ 首都( ボゴタ )から 西 方向 20 Km 主要都市( ボゴタ )までの交通手段及び所要時間( パス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容 正規職員約900名、契約職員等約700名を擁するコロンビア最大かつ中心的な農業研究機関。年間事業費は43億円。さらに、年間数百人規模の学生を受け入れ、教育機関としても重要な役割を果たしている。主要部門であり、ボランティアが勤務する生物技術産業センター(CBB)は、49人の正規職員を含むスタッフ169人を抱え、事業予算は年間5億円。病害虫管理を目的とした様々な研究を行っている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 当配属先では、病害抵抗性遺伝子等、分子生物学レベルでの研究を行っている。これら、バイオテクノロジー研究室、分子生物学研究室では、共通の課題として、各研究室の成果を解析するため、分子生物情報レベルでの研究が必要であるが、人材不足のため、日本人ボランティアへの要請となったもの。
	2) 期待される具体的業務内容 以下①の活動を行う。可能であれば②及び③の活動も行う。 ①分子生物情報レベルの解析法を指導する。 ②分子生物情報分析に関わる人材をOJTにて育成する。 ③理論だけでなく、実験を通じた現場レベルでの研究への取り組み姿勢について、OJTにて見本を示す。

要請概要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PCR (遺伝子増幅装置)、電気泳動ゲル撮影装置、微生物保存槽、その他の機材は他の研究室のものを共用
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・所属部所長はJICA帰国研修員、研究歴26年、植物病理学専門 ・その他多数の研究者が活動を共にするが、主要スタッフは5名

要請概要	5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) スペイン語 ( ) 英語 ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: C)
------	--	---

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由: ・学歴 (修士 ) (農学 ) 学歴理由: 同僚たちは修士以上、同等な業務の最低学歴 ・経験 (実務経験 ) (10年以上 ) 経験理由: 同僚たちの経験年数と同レベルの経験が必要 理由: 理由:
------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		P	

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
\* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(高原熱帯性 ) 気温( 5~25 ℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
況域	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし ) 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 1 月 31 日

要請番号( SL 318 - 12- C - 05 )

調査者名: 安樂 健一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エクアドル	職種 土壌肥料 (コード 1102 )	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 3
	指導科目 土壌改善			2	24 / 4
	職種(英) Soils and Fertilisers			3	/
	指導科目(英) Soil Improvement				
					年 月 日 から

開発課題 地域社会の開発促進・基礎インフラ整備

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) チンボラソ県庁 (受入機関名)(英語) Prefectural Government of Chimborazo
	2) 配属先名 (日本語) チンボラソ県庁環境部 (英語) Prefectural Government of Chimborazo, Ambient Department
	3) 任地 チンボラソ県リオバンバ市 首都(キト市)から南方向 190 Km 主要都市(キト市)までの交通手段及び所要時間(バスで約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容 当国山岳地域中央部に位置するチンボラソ県は、人口約45万人の60%を先住民が占め、その内の92%は基本的人間ニーズが満たされていない貧困層であると言われている。県庁では、貧困対策(住民の生活向上)を最重要課題とし、インフラ整備、農業生産力の向上、環境保全、組織強化などに取り組んでいる。年間予算約50億円。現在SV3名と隊員1名が活動中。世銀、KOICAなど国際機関や外国からの援助あり。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 県内山岳部住民の多くは、農業によって生計をたてているが、化学肥料の大量使用や無秩序な伐採による土壌流出等により、農作物の生産高が減少し、農村部の貧困は更に悪化傾向にある。県庁では、農作物生産性向上を施策目標のひとつに掲げているが、同課題内の土壌に関する技術向上や人材育成が十分でなく、これらに協力するボランティアが要請された。また、近隣のチンボラソ工科大学(ESPOCH)自然資源学部と協働し、土壌分析に必要な資機材の活用と同大学の地域への貢献度を高めることも期待されている。前任者は同大学での土壌分析技術向上に寄与すると共に農村部巡回指導を通じ、各地の土壌の調査・分析・改善指導を行っている。
	2) 期待される具体的業務内容 ①県内指定地での土壌分析を行い、土壌の回復・保全・肥沃化に関する助言を行う。 ②有機肥料生成に関する助言を行う。 ③各農村地区の現状に沿った土壌改善に関する助言を行う。 ④土壌改善を通じ、アンデス農産物(ジャガイモ、キヌア、そら豆など)の生産性向上に協力する。 ⑤大学において、土壌分析技術の向上に協力する。 上記活動は内容に応じて、環境部、食料主権部、チンボラソ工科大学(ESPOCH)において実施する。

要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 可視部紫外部分光光度計、マッフル炉、電子天秤、(チンボラソ工科大学自然資源部内)
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・環境部長: 40代男性 ・食料主権部長: 50代男性 ・大学土壌学教官: 50代男性

5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル: )
------------------------------------	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由: ・学歴(大卒) (農学) 学歴理由: 土壌肥料に関する知識が必要 ・経験(実務経験) (10年以上) 経験理由: 調査、分析、改善案策定が必要なため 理由: 理由:
------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(山岳高地乾燥) 気温(10~25℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 12 月 29 日

要請番号( SL 048 - 12 - C - 02 )

調査者名: 桑園 いづみ

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
ブータン	職種 農業協同組合 (コード 1501 )	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 農業協同組合	●新規	◎2年	1 24 / 3	年 月 から
	職種(英) Farmer's Co-operatives	○交替	○1年	2 /	
指導科目(英) Cooperative Development	代目	○ヶ月	3 /		

開発課題 農業の近代化

配属概要	1)受入省庁名(日本語) 農林省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Forests
	2)配属先名 (日本語) 農業市場・協同組合局 協同組合課 (英語) Department of Agricultural Marketing and Cooperatives
	3)任地 ティンブー 首都( ティンブー )から 北 方向 0 Km 主要都市( ティンブー )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容 同局は、2009年にブータンに農林省傘下に新設された。ティンブー本局が14県を担当、他の東部6県をモンガル県にある支局が担当している。2局の総スタッフ数は約40名である。設立されて間もないため、現在組織の基盤整備をしている段階である。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 同局は設立されて間もないため、組織としてフル稼働するにはまだ程遠く、組織体制の基盤整備をしている段階である。それと同時に農民グループに対して協同組合活動の説明や評価を行い、普及に努めている。配属先スタッフは農林省での業務経験は十分あるが協同組合に関わる業務経験がないため、組合の体制作りに関する助言や評価を行うため要請に至った。
	2)期待される具体的業務内容 ・農業市場・協同組合局の活動や体制に対する評価や提案を行い、組織の強化を図る ・農民グループに対し、組合活動の普及に努める ・農民グループ活動の評価やフォローアップを行い、その活性化を図る ・日本やその他諸外国の協同組合の仕組み等を配属先に紹介する
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、プリンター

資格条件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・協同組合課総スタッフ7名(男性6名、女性1名) ・スタッフの多くが海外の大学院で学位取得 ・2009年に新設されたため、協同組合での業務経験は2年又はそれ以下	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( )	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( )・性別( )性別理由: ・学歴(大卒)( )学歴理由:高度な分析、調査、助言が求められるため ・経験(実務経験)(10年以上)経験理由:高度な分析、調査、助言が求められるため 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(温暖(冬は寒冷))	気温(0~30℃位)	電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
地域	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし



平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 12 月 13 日

要請番号( SL 060 - 12- C - 01 )

調査者名: 小澤 重久

国名	職種/指導科目 (コード 1501 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 農業協同組合	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 3
	指導科目 協同組合研修・活動促進			2	24 / 4
	職種(英) Farmer's Co-operatives			3	/
				年 月	から

開発課題 農業・農村開発

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 農業協同組合省 協同組合同局 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Cooperatives, Department of Cooperatives
	2)配属先名 (日本語) 全国協同組合連合会 (英語) National Cooperative Federation of Nepal Ltd. (NCFN)
	3)任地 カトマンズ郡カトマンズ市ビジュリバサール 首都( カトマンズ )から 東 方向 3 Km 主要都市( カトマンズ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.3 時間)
	4)配属先の事業内容 配属先は1993年設立の協同中央会で、国際協同組合連盟に加入している国内唯一の組織である。その活動は協同組合の普及促進、政府への陳情、生活改善運動、組合関係者の教育訓練などである。また、独自のビジネスとしてセメント販売や人材派遣事業も行っている。職員数は17名、研修教育課、広報に各1名がおり、各種研修を実施している。年間予算は約5千5百万円。10年3月までSVが活動していた。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況 国民の60%以上が農家である同国では、貧困対策における協同組合の果たす役割は大きい。しかし、協同組合教育の不徹底、リーダーシップの欠如、経営能力不足など様々な問題を抱えている組合が多い。同連合では、住民に対する組合設立のための啓発活動、組合運営健全化や事業強化のためのトレーニングに取り組んでいるが人材不足のために必要分野をカバーできていない。また、同連合会では会員組合や政府関係者に呼びかけ、ネパールにおける協同組合の発展戦略を検討中であり、組合の強化や発展戦略形成の必要性からボランティアの要請に至った。	
	2)期待される具体的業務内容 研修担当者及びスタッフと協力して、以下の活動を行う。 1. 現行トレーニングの評価・見直しと研修モデルの確立に努める。 2. 実効的カリキュラムの策定。特に、販売事業や小規模事業の起業・経営関連の研修の充実を図る。 3. 配属先が取り組んでいる、協同組合発展戦略づくりの支援を行う。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 デスクトップパソコン、ラップトップパソコン、小型スピーカー、マルチメディア・プロジェクター、スクリーン等	
要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 専務理事 40代 研修スタッフ 男性3名 女性1名 30代、修士または大卒	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) ( )
	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル: )	

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許( )・性別( )性別理由: ・学歴 (大卒 )( )学歴理由:スタッフと同等の学歴がもとめられる ・経験 (実務経験 )(10年以上 )経験理由:配属先スタッフ以上の経験が必要 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯 )気温( 0~35℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 12 月 26 日

要請番号( SL 060 - 12 - C - 02 )

調査者名: 小澤 重久

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 農業協同組合 (コード 1501 ) 指導科目 一村一品事業普及促進	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	職種(英) Farmer's Co-operatives 指導科目(英) OVOP Promoter			2	24 / 4
				3	/

開発課題 農業・農村開発

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 農業協同組合省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Cooperatives
	2) 配属先名 (日本語) ネパール商工会議所農業企業センター (英語) Agro Enterprise_Centre (AEC)/FNCCI
	3) 任地 カトマンズ郡カトマンズ市 首都( カトマンズ )から 東 方向 1 Km 主要都市( カトマンズ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容 FNCCI (Federation of Nepalese Chambers of Commerce Industry)は商工会議所の中央組織。配属先はFNCCI加盟の農業事業者組織で1991年にアメリカの支援にて設立。プロジェクトの実施や農業技術、マネジメント研修などに取り組む。JICAは平成23年まで農業協同組合省にOVOPの専門家を派遣し、AFC/FNCCIと連携し、その普及などを支援した。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 配属先ではOVOPを協同組合やNGOなどの「自発的な村おこし」活動としての推進を考えている。SVには「上から」ではなく「下から」の村おこしであるというOVOP原則の住民への周知をはじめ、住民による地域の強みや市場の分析、住民による「一品」の選定及び生産計画やビジネスプランの策定、必要な技術や資金の確保、そして生産・加工・販売の取り組み等の支援が求められている。OVOPとして普及が期待される製品の多くはJICAの農業技術支援で生まれたものであり、SVは農業協同組合分野へ派遣されたSVとも連携した活動も求められる。
	2) 期待される具体的業務内容 1. OVOPの普及推進、モニタリング・評価 2. 配属先職員及び関係者へのOVOP促進のためのトレーニングの実施 3. 配属先のOVOPプログラム立案への参画とプログラムの実施、マーケティング(ロゴ、パッケージ、ブランディング等の作成支援)
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC, プロジェクター

資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル CEO 男性 50代 シニアプログラムマネージャー 男性1名 50代 職員 男性8名 女性5名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル: )
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由: ・学歴 (大卒 )( ) 学歴理由: 配属先職員と同程度の学歴が求められるため ・経験 (実務経験 )(5年以上) 経験理由: 一村一品運動の推進を行うため 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, ×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯 ) 気温( 0~35℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
地域	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 12 月 26 日

要請番号( SL 318 - 12- C - 04 )

調査者名: 金山 珠実

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エクアドル	職種 農業協同組合 (コード 1501 )	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	指導科目 販売促進			2	24 / 4
	職種(英) Farmer's Co-operatives 指導科目(英) Sales Promotion			3	/

開発課題 地域社会の開発促進・基礎インフラ整備

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) ボリーバル県庁 (受入機関名)(英語) Prefectural Office of Bolivar
	2) 配属先名 (日本語) ボリーバル県庁経済開発部 (英語) Department of Economic Development, Prefectural Office of Bolivar
	3) 任地 ボリーバル県グアラダ市 首都( キト市 )から 南東 方向 247 Km 主要都市( キト市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 5 時間)
	4) 配属先の事業内容 当国山岳地域に位置するボリーバル県では、県民18万人のうち12万人が周辺村落に居住し、そのうち90%以上が貧困層である。県庁では貧困対策を最重要課題とし、インフラ整備、地場産業及び観光業の活性化等の政策を実施している。年間予算約12億円。日本の草の根・人間の安全保障無償資金援助の実績あり(主に学校建設及び道路整備等)。韓国人ボランティア2名が農業および福祉分野で活動中。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 ボリーバル県では農業が主要産業であるが生産性は高くなく、農業生産者が十分な現金収入を得られていない。経済開発部は、同県産農産物の流通を促進し生産者の収入を向上させるため、地元生産者から農産物を適正価格で直接買い上げ、加工やパッケージングを行い販売する活動を2010年に開始した。その結果多くの同県産農産物が「ボリーバルブランド」として商品化され、県内外で消費され始めている。現在、同ブランド商品販売のためのアンテナショップが県内に2箇所開設され、今後更に販路を拡大するにも販売促進の専門知識をもつ人材が不足していることから、当該分野の技術支援が求められている。	
	2) 期待される具体的業務内容 ボリーバルブランドチーム関係者と協力し、ボリーバルブランド商品の販売促進のため以下の活動を行う。 1. 県内のアンテナショップの活性化及び商品デザインの改善を通し、ブランドイメージの向上に協力する。 2. 県民に対しブランドの知名度を向上させるための各種広報活動を行う。(地産地消の推奨・啓発活動、効果的な広報ツールの提案等)。 3. 全国の展示即売市における効果的な出店及び販売方法について助言する。 県内の販売促進活動を基本としつつ全国規模での販路拡大も見据えての活動が求められている。なお、ボリーバルブランド扱いの商品は主にキヌア、フリホル豆、レンズ豆等穀類であるが、他に乳製品や農産加工品など。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室、机、PC、移動用車輛	5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) スペイン語 ( ) ( )

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)		
	・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由:	・学歴( ) ( ) 学歴理由:	・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由: 実務指導が求められるため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況 気候(山岳高地乾燥) 気温( 10-25 ℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 2 月 1 日

要請番号( SL 303 - 12 - C - 15 )

調査者名: 隈部 ビクトル

国名	職種 / 指導科目 (コード 1201 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 農業土木 指導科目 農畜産業用地理情報システム	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 4
	職種(英) Agricultural Civil Engineering 指導科目(英) GIS for Agricultural Use			2	/
				3	/
年 月 から					

開発課題 環境保全

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国立農牧技術院 (受入機関名)(英語) National Institute of Agricultural Technologies - INTA		
	2) 配属先名 (日本語) 国立農牧技術院ラ・リオハ農業試験場 (英語) INTA - La Rioja Experimental Station		
概要	3) 任地 ラリオハ州チャミカル市 首都( ブエノスアイレス市 )から 北西 方向 1060 Km 主要都市( ラリオハ州ラリオハ市 )までの交通手段及び所要時間( パス で約 2.5 時間)		
	4) 配属先の事業内容 1956年設立の農牧水産食糧省傘下の独立行政法人で、天然資源と環境の保全、農牧業の研究開発・人材育成、生産者への普及業務などを実施。国内各地に15の地域センター、47農業試験場、4研究センターを有し、各種研究開発や農産物の競争力向上、農民の生活向上等の各種プロジェクトを実施している。JICAの協力は、現在2名のSVが活動中の他、第三国研修も実施している。http://www.inta.gov.ar		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 INTAラ・リオハ試験場は、ラリオハ・カタマルカ地域を含み、地理情報システム、リモートセンシング及び衛生画像等技術を活用した「社会経済・環境情報のシステム化」と称する地域プロジェクトを実施中である。本計画は、自立発展性を旨とした戦略及び土地利用計画に貢献するために、社会経済と環境情報の整理、アップデート及び普及を目的としている。活動としては、①既存情報の収集、整理及びシステム化、②選定された分野に関する情報のアップデート化及び③システム化された情報の普及である。		
	2) 期待される具体的業務内容 生活環境が厳しい地方都市(人口1万人)に居住し、以下の活動を行う。 ①対象地域における天然資源の調査 ②試験場の地理情報システム・リモートセンシングチームとの意見・情報交換 ③植物生産計算のための衛星画像の分析及びGISのレイヤー構造作成 ④動的モデルの策定 ※ INTAカタマルカ試験場へ巡回指導の可能性あり		
要請内容	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン及び関連ソフトウェア(Erdas, Arc-GIS, Stella等)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 天然資源技師1名(40代、修士課程卒、プロジェクトコーディネーター) 天然資源技師1名(40代、修士課程卒、GISラボ担当) 農業技師1名(30代)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input checked="" type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: B)
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 教諭免許( ) ・ 性別( ) 性別理由: ・ 学歴 (大卒 ) (農学 ) 学歴理由: 対象分野が農業である ・ 経験 (実務経験 ) (5年以上 ) 経験理由: GIS等における経験が必要 理由: 理由:		
活動用交通手段の必要性			
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)			
概況	気候(乾燥 ) 気温( 0~40℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
地域	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 2 月 1 日

要請番号( SL 303 - 12 - C - 06 )	調査者名: 隈部 ビクトル
------------------------------	---------------

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
アルゼン チン	職種 農業機械 (コード 1202 ) 指導科目 農業機械試験・規格化	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 4	
	職種(英) Agricultural Machinery 指導科目(英) Examine/Normalization of Agri Machinery			2	/	年 月 から
				3	/	

開発課題 中小企業・地域経済活性化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国立工業技術院 (受入機関名)(英語) National Institute of Industrial Technology (INTI)
	2) 配属先名 (日本語) 国立工業技術院ロサリオセンター (英語) INTI - Rosario
	3) 任地 サンタフェ州ロサリオ市 首都( フェノスアイレス市 )から 北西 方向 300 Km 主要都市( ロサリオ市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容 当国政府は、農業機械部門(約600社)を輸出ポテンシャルの高い部門として位置付け、同部門の競争力強化に向けた支援策を講じている。農業機械工場の約40%が存在するサンタフェ州にある配属先は、2008年4月から「アルゼンチン農業機械製造業者・生産性の再編成」と題し研究を続けており、2009年、農業機械製造業者のニーズを把握し、助言するグループを形成をした。http://www.inti.gov.ar

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 農業機械に対する公的機関による統一的な検査・評価体制が未整備であり、農業機械の品質・性能に対する保証措置が取られていないため、SVには、アルゼンチン農業製造業者の現在の能力を判定し、農業機械の保証に関する検査方法及び評価基準の策定、適用に向けたアクションプランの作成を期待している。
	2) 期待される具体的業務内容 ・ INTI と外部機関の能力の連結を図り、検査方法及び評価基準を策定し、農業機械保証システムを構築する ・ 現行の国内・国際基準に沿い、ユーザーのニーズを満たすような保証システムを構築する ・ 効率性、省エネ、環境保全の観点に合った、農業機械の製造を促進する ・ 研修、技術移転、調査、製造工程における開発を通じて農業機器製造業者の競争力を高める

要 求	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ノートブック型パソコン、カメラ
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 機械技師、60代、男性 電気機械技師、40代、男性 機械技師、食品専門家、30代、男性

資 格 条 件	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: A) <input checked="" type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: B)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 教諭免許( ) ・ 性別( ) 性別理由: ・ 学歴 (大卒) (機械工学) 学歴理由: 指導対象者の技術・知識レベルに対応 ・ 経験 ( ) ( ) 経験理由: ・ 農業機器製造実務経験 理由: 指導対象者の技術・知識レベルに対応 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候( 温暖 ) 気温( 0-35℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 11 月 9 日

要請番号( SL 227 - 12 - C - 02 )

調査者名: 川上 哲也

国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期	
エルサルバドル	職種 食品加工 (コード 1601 )	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 食品加工	◎新規	◎2年	1 24 / 3	年 月 から
	職種(英) Food Processing	○交替	○1年	2 24 / 4	
指導科目(英) Food Processing	代目	○ヶ月	3 /		

開発課題 エルサルバドル その他開発課題

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 農牧省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Livestock		
	2)配属先名 (日本語) 農牧林技術センター (英語) National Technology Center of Agriculture, Livestock and Forestry		
	3)任地 ラリベルタッド県サンアンドレス市 首都( サンサルバドル )から 北西 方向 33 Km 主要都市( サンサルバドル )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.0 時間)		
	4)配属先の事業内容 農牧省が所轄する農牧林技術研究機関で、GENTAと呼ばれている。適正かつ応用農牧技術の研究及び技術移転の実施・振興を目的としている。エルサルバドル国内では、農牧林技術の開発・普及におけるトップ集団と言える。今年度予算は8,065,599米ドルである。GENTAサンミゲル東部事務所ではJICA農業プロジェクトが実施されたり、地方普及所への隊員派遣などで投入が行われている。		
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 食品技術研究室では栄養価の高い新しい食品開発などに取り組んでいる。2010年から2011年の間に、20種類にわたる新しい栄養食品を開発した。それにより次のステップとして、食品の滅菌包装や長持ちのしない食品の保存を良くするための特殊な包装の分野ばかりでなく、園芸果樹作物の品質管理分野における専門技術アドバイスが求められている。特に、脱水処理、食品の超高速乾燥、凍結乾燥技術の向上が期待される。		
	2)期待される具体的業務内容 ①ドライ食品滅菌包装及び凍結乾燥(超高速乾燥)分野への協力 ②果実及び野菜の収穫後対応支援 ③長期保存を可能にするための適正包装による新製品開発 ④密封及び滅菌効力のある包装技術協力		
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 乾燥機、太陽光及び電気脱水装置、オープン、食品加工用機器・器具(攪拌器、コンロ、フライ器、スチール台、鍋、漂白器、腸詰器、秤量、遠心分離機、その他)		
要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 技術研究課長 男性 食品研究室主任 女性 40代 食品研究室技師6名		5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) ( )
	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: D)		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( )・性別( )性別理由: ・学歴(大卒 ) (理系 ) 学歴理由: 国の農業研究機関業務のため ・経験(実務経験 ) (5年以上 ) 経験理由: 国の農業研究機関業務のため 理由: 理由:		
活動用交通手段の必要性			
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		研修等	形態
			現職教員特別参加制度
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義)、* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)			
概況	気候(亜熱帯気候 ) 気温( 20~35℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
地域	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 2 月 9 日

要請番号( SL 251 - 12- C - 03 )		調査者名: 中野 敦彦		
国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期
パナマ	職種 家畜飼育 (コード 1402 )	(長期のみ)	期間	JOCV/SV 日系/短期等
	指導科目 受精卵移植	○新規	●2年	1 24 / 3
	職種(英) Animal Husbandry	●交替	○1年	2 24 / 4
	指導科目(英) Embryo Transplant	3 代目	○ヶ月	3 /

開発課題 地方貧困の削減

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 農牧研究庁  
 (受入機関名)(英語) Panamanian Institute of Agricultural Research (IDIAP)

2) 配属先名 (日本語) 農牧研究所グアラカ試験場  
 (英語) IDIAP - Gualaca Experimental Station

3) 任地 チリキ県グアラカ  
 首都( パナマ市 )から 西 方向 400 Km  
 主要都市( ダビ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)

4) 配属先の事業内容  
 農牧研究所 (IDIAP) はパ国における農牧試験研究活動を実施する国家機関であり、国内6か所の試験研究センターを有し、生産性向上の研究、技術の指導を通じて農牧畜生産者、特に小規模・中規模生産者の所得水準の向上を主要な目的とした業務、各種プロジェクトを実施している。JICAボランティアによる牛肉質改良の試験研究支援活動を継続して実施。グアラカ研究所の2011年度予算はUS\$ 280,000。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況  
 同配属先では、前任SVにより、2011年9月まで牛の飼育管理改善、畜産農家への人工授精技術の普及指導を通じ、牛肉質改良への支援が行われた。また同配属先では2008年に受精卵移植の試験が開始され、既に受精卵移植による産子が生産されており、前任SVはこれらの受精卵移植技術に係る協力にも携わった。同配属先研究所内には新バイオテクノロジーラボ棟がほぼ完成し、この運用開始によりバイオテクノロジー分野の調査・試験研究事業をさらに強化する計画である。かかる状況において若手技術者・研究者のさらなるレベルアップが必要であり、専門知識・技術を持つSV派遣による継続支援の要請がされた。

2) 期待される具体的業務内容  
 ①配属先研究所における受精卵移植、発情の同期化、試験管培養、卵分割、遺伝子分析など動物バイオテクノロジー関連の研究・試験活動実施に対する助言・支援。  
 ②受精卵移植に係る一連の手順、技術、管理、評価に係る助言・支援。  
 ③同研究における情報収集、結果分析にかかる助言・支援。  
 ④セミナー、講習会等の実施による技術者・研究者への技術の普及支援。また、近隣の生産者、畜産農家組合に対する普及支援活動の実施支援。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等  
 ラボ機材：分析用天秤、ウオーターバス、クリーンベンチ、遠心分離機、CO2インキュベータ、胚凍結用機器、自動精子カウンター、ノイバウエル血球計算板、顕微鏡ほか。

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル  
 カウンターパート：男性、30代、畜産科学修士ほか研究者4名、獣医1名、研究アシスタント2名、周辺畜産農家約100、学生インターン4名。

5) 業務使用言語(訓練言語は上段)  
 スペイン語 ( )

6) 選考指定言語  
 英語 (レベル: C)  
 スペイン語 (レベル: D)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)

- ・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由:
- ・学歴 (大卒 ) (畜産学 ) 学歴理由: 研究機関での指導支援のため
- ・経歴 (実務経験 ) (5年以上 ) 経歴理由: 研究機関での指導支援のため
- 理由:
- 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況

気候(熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気安定 不安定 なし  
 水道安定 不安定 なし

電話インターネット可 通話可 不良 なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 12 月 22 日

要請番号( SL 318 - 12- C - 03 )

調査者名: 金山 珠実

国名	職種 / 指導科目 (コード 1402 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エクアドル	職種 家畜飼育 指導科目 家畜飼育	◎ 新規	◎ 2 年	1	24 / 3
	職種(英) Animal Husbandry 指導科目(英) Animal Husbandry	○ 交替	○ 1 年	2	24 / 4
		代目	○ 7 月	3	/

年 月 日  
から

開発課題 地域社会の開発促進・基礎インフラ整備

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) チジャーネス市役所 (受入機関名)(英語) Municipal Office of Chillanes		
	2) 配属先名 (日本語) チジャーネス市役所計画課 (英語) Planning Unit, Municipal Office of Chillanes		
要請概要	3) 任地 ポリーバル県チジャーネス市 首都( キト市 )から 南東 方向 237 Km 主要都市( グアラダ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)		
	4) 配属先の事業内容 当国山岳地域中央部のポリーバル県チジャーネス市は、人口約2万人のうち貧困層が約85%を占めており、多くの住民が約140箇所及び周辺村落に居住している。市役所では貧困対策を最重要課題とし、住民の収入源創出を目的としたインフラ整備や農業生産力の向上のための政策を実施している。市の年間予算は約430万米ドル。環境保全の分野においてEUの資金援助を受けている。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 同市は、山岳地域に属する市中心部のほか熱帯地域も存在し、全人口の約90%が各地域の自然環境に即した農牧業に従事している。配属先は地域特性を活かした住民の収入源創出政策の一環として、生産者指導のためのチーム(通称UMATA)を組織し、より高品質の農畜産物の生産を支援している。UMATAの指導員は市全域を14地区に分け定期的に各地区を訪問しており、各地区における生産者の組織化も進んでいる。近年農業分野においては成果が現れてきているが、畜産分野においては専門的な指導を行える人材の不足から畜産物(主に肉牛と乳牛)の質の向上に至っていない現状にあり、当該分野の技術支援が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 UMATAの一員として、獣医師をはじめとする同僚とともに畜産物(主に牛)の質向上のため、以下の活動を行う。 1. 各地区を訪問し、生産状況や問題点の把握及び分析を行う。 2. 各地区の生産者に対し個別指導を行うほか定期的に講習会をおこなう。 3. 家畜飼育に関するマニュアルを作成する。 特に病気予防のための飼育方法について、指導が求められている。 主たる指導対象は牛になるが、同市内においては養豚等他の家畜飼育も盛んに行われているため、これらの指導ができるとなお可。		
要請概要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室、机、PC、移動のための車輛		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル UMATA(農牧技術指導ユニット): カウンターパートとなる獣医師(男性、40代)他、プロモーター、広報担当で構成されている	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (V/N: D) <input type="checkbox"/> (V/N: )
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 教諭免許( ) ・ 性別( 男性 ) 性別理由: 村落における生産者の多くが男性であるため ・ 学歴 ( ) ( ) 学歴理由: ・ 経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由: 実技指導が必要なため 理由: 理由:		
活動用交通手段の必要性			
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)			
概況	気候(山岳高地乾燥) 気温( 10-25℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	
地域	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )		



平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 11 月 8 日

要請番号( SL 227 - 12- C - 01 )

調査者名: 川上 哲也

国名	職種/指導科目 (コード 5603 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エルサルバドル	職種 食品衛生	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	指導科目 食品衛生			2	24 / 4
	職種(英) Microbiology & Chemical Analysis 指導科目(英) Microbiology & Chemical Analysis			3	/

開発課題 エルサルバドル その他開発課題

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) エルサルバドルカトリック大学 (受入機関名)(英語) Catholic University of El Salvador
	2) 配属先名 (日本語) エルサルバドルカトリック大学 (英語) Catholic University of El Salvador
	3) 任地 カバーニャス県イロバスコ市 首都( サンサルバドル )から 北東 方向 60 Km 主要都市( サンサルバドル )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容 同大学は教育、社会反映、科学研究を目指す高等教育機関で、農産物食品、観光、テクノロジーの分野を有する。私立大学と教育省による官民連携を推進するために、教育省から交付金を受け、高等技術学習における斬新的教育モデルプログラム(MEGATEC)を実施・運営管理している。年間予算は160万米ドルである。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 食品学部は乳製品及び肉製品に関する高等技術コースを開講し、農産物食品分野における適正技術の確立をめざしている。現実的に同セクターにおいては、顕著な競争力のある専門性を必要とされている。その一つに、品質と衛生を確保した食品加工という課題があり、日本ではその点において高い規格が設けられている。以上を考慮した場合、同テーマに知見のあるシニア海外ボランティアの派遣が考えられる。この派遣により、学生たちの人材育成、さらには教員スタッフの能力強化が期待できる。
	2) 期待される具体的業務内容 ①食品衛生・分析実験室での支援 ②食品の状態による現状診断 ③診断結果による各種衛生試験実施: ISO22000、ISO9000、ISO17025
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 乳製品加工プラント、微生物・化学実験室

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 食品学部長 男性 食品学部教員 男性 同僚教員 男性4名、女性4名 学生 男性50名、女性70名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: D)
---	------------------------------------	---

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( )・性別( )性別理由: ・学歴(大卒 ) (理系 ) 学歴理由: 大学教員として指導するため ・経験(実務経験 ) (5年以上 ) 経験理由: 大学教員として指導するため 理由: 理由:
------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概況 気候(亜熱帯気候 ) 気温( 20~35 °C位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 12 月 28 日

要請番号( SL 006 - 12- C - 01 )

調査者名: 末満広志

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
インドネシア	職種 漁業生産 (コード 1802 )	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 3
	指導科目 水産技術			2	24 / 4
	職種(英) Fishery Production 指導科目(英) Fishing Technology			3	/
				年 月	から

開発課題 貧困削減

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 海洋水産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Marine Affairs and Fisheries	
	2) 配属先名 (日本語) アルテンバガ水産教育研修センター (英語) Fisheries Education and Training Center in Aertembaga	
概要	3) 任地 北スラウェシ州ビトゥン市 首都( ジャカルタ )から 北東 方向 2200 Km 主要都市( マナド )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)	
	4) 配属先の事業内容 配属先は、全国に6か所ある海洋水産省傘下の水産教育研修センターの一つ。スラウェシ島全州及び東カリマンタン州を管轄し、地域水産従事者及び地方自治体職員に対する研修を実施している。設立は1972年。職員数23名。2010年度は約1500名(漁民、養殖家、加工業者、自治体水産関係職員)への研修を実施した。1980年代にUNDP、FAOからの専門家受入実績がある。	
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 広大な漁業水域を有するインドネシアの水産資源は非常に豊富であることから、雇用確保、食糧増産としての水産業の果たす役割は大きい。水産業の人材育成のため配属先では管轄地域を対象とし6日間コースの研修を実施している。近年、水産業開発につきまとう乱獲による水産資源枯渇への懸念により、水産資源管理を強化する必要性が出てきた。そこで水産資源管理に長年取り組んできた日本の経験を有するSVからの協力を得ることにより、持続可能な水産業の実現を図りたい考え。	
	2) 期待される具体的業務内容 ① 講師を対象に、環境に配慮した効果的、効率的な漁具漁法の提案及び指導 ② 研修カリキュラムの改善 ③ 研修実施後の漁師に対するモニタリング、フォローアップの実施 ④ 施設・設備の評価・分析	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 訓練用船舶(68t)、まき網1セット、淡水養殖用プール、海水養殖池、冷凍庫、製米機、ワークショップ	
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 研修スタッフ23名(25~55歳/男17名、女6名) (短大卒3名、大卒13名、院卒7名)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) インドネシア語 ( ) ( )
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル: )	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( )・性別(男性)性別理由:指導対象者が主に男性である ・学歴(大卒) (業務関連分野) 学歴理由:現地の講師とのバランス ・経験(実務経験)(10年以上) 経験理由:実践的知識と技術が必要 理由: 理由:	
活動用交通手段の必要性		
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車	研修等	形態
現職教員特別参加制度		
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)		
概況	気候(熱帯雨林気候) 気温( 25~35℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	
地域	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

記入日:平成 24 年 2 月 6 日

要請番号( SL 006 - 12- C - 02 )		調査者名: 佐藤 文治		
国名	職種/指導科目	区分	派遣希望	派遣希望時期
インドネシア	職種 養殖 (コード 1803 ) 指導科目 淡水養殖	(長期のみ)	期間	JOCV/SV 日系/短期等
	職種(英) Fish Culture 指導科目(英) Fresh Water Aquaculture	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1 24 / 4 2 / 3 /
開発課題 貧困削減				

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 海洋水産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Marine Affairs and Fisheries
	2) 配属先名 (日本語) 養殖局 ジャンビ養殖センター (英語) BBAT Jambi, Directorate General of Aquaculture
	3) 任地 ジャンビ州ジャンビ市 首都( ジャカルタ )から 北西 方向 630 Km 主要都市( ジャンビ市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容 全国に14か所ある海洋水産省所管の養殖センター(うち淡水養殖センターは4か所)の一つであり、スマトラ島内の淡水養殖の研究、親魚・種苗生産、研修実施、情報提供、普及を行っている。JICAの協力として、1996年に個別専門家の派遣、2000年から2007年まで「淡水養殖開発プロジェクト」が実施された。主な魚種はコイ、ティラピア、パティン。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 前述「淡水養殖開発プロジェクト」の実施により、スマトラ島地域の淡水養殖業が発展し、養殖従事者数及び生産量が増大した。その後2009年に、2014年度の淡水養殖生産量目標を2009年度比4.5倍増と設定した。海洋水産省の5カ年計画(2010~2014年度)が策定された。同目標の達成に向けては、当センターの能力では同地域の親魚生産に不足が見込まれることから、近隣地に新たな国立親魚センターの設立が計画されている(2013年完工目途)。この新センター設立に向けて、SVの知見を活用するべく今回の要請となった。
	2) 期待される具体的業務内容 (以下の業務の中から対応可能な業務について協力) ①国立親魚センターの新設に向けて、以下の業務を行う。 スマトラ島地域の親魚需要の予測。適正なセンター規模の算定。施設計画、機材選定及び導入計画、並びに各魚種別の親魚生産計画の立案。 ②養殖魚の安定生産を目的として、以下の業務を行う。 研修全般及び出荷システムの改善への助言。良質な親魚生産、魚病予防、現地産材料を用いた安価な餌の開発への助言。コミュニティへの技術普及に係る助言。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 約20Haの敷地、養殖池、検査室、図書館

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 研究スタッフ44名 (10代後半~50代、院卒5名、大卒26名)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) インドネシア語 ( ) ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル: )
---	---	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( )・性別(男性)性別理由:指導対象者が主に男性であるため ・学歴(大卒)(業務関連分野)学歴理由:同僚の多くは大卒以上であるため ・経験(実務経験)(10年以上)経験理由:実践的知識と技術が必要なため 理由: 理由:
------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

\* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) \* 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)  
 \* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(熱帯雨林) 気温( 25~35 ℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 2 月 2 日

要請番号( SL 060 - 12 - C - 08 )

調査者名: 小澤 重久

国名	職種 / 指導科目 (コード 1803 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 養殖	○新規 ●交替 2 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	1	24 / 3
	指導科目 淡水魚養殖			2	24 / 4
	職種(英) Fish Culture 指導科目(英) Aquaculture of Cold water Species			3	/

年 月  
から

開発課題 農業・農村開発

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 農業・協同組合省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture and Co-operatives			
	2)配属先名 (日本語) ネパール農業研究評議会(NARC)水産研究部 (英語) Fisheries Research Division, Nepal Agriculture Research Council			
要請概要	3)任地 ラリトプール郡ゴダワリ 首都( カトマンズ )から 南 方向 15 Km 主要都市( カトマンズ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)			
	4)配属先の事業内容 配属先はネパール政府設立の淡水の漁業や養殖に関する実践的研究を行う研究機関で、稚魚生産・供給、魚病診断等の業務を行っている。過去、JICAの支援により実施されたニジマス養殖では拠点の役割も果たし、現在も全国各地のニジマス養殖業者を支援している。さらに前任SVの支援によりネパール固有の淡水魚であるアサラ(コイ科の魚)の養殖技術開発を開始している。年間予算約720万円。			
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況 前任者はニジマス生産の向上をめざし水質改善に取り組んだ。ネパールにあるレンガ等を利用した簡易フィルターを作成し配属先の養魚場でモデル実験を行い、現在改良を行いつつ普及を開始している。またアサラの養殖では小型のアサラの完全養殖に成功し、養殖事業化に向けて技術の確立とアサラ(Asala, Shizothorax spp)の改良に取り組んでいる。アサラはスノウトラウトと呼ばれ、ネパール山間地域に広く生息する貴重な蛋白源である。近年急激にその数が減じており、養殖技術の確立が求められていた。ボランティアは前任者が手がけた、ニジマス養殖の生産向上やアサラ養殖技術開発の取り組みを引き継ぎ配属先を支援する。			
	2)期待される具体的業務内容 以下の配属先の活動を支援する。 1. アサラ養殖技術の開発を通じた新魚種養殖技術確立を支援する。 2. 配属先職員及び個人養殖業者のニジマス種苗生産向上に協力する。			
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、生物顕微鏡、ディープフリーザー、旧式乾燥飼料製造器、粉砕器、電子天秤等			
資格条件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 部長 50代男性 研究者 30~50代 男女、3名 技官 40~50代 男性 3名	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( )	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル: )	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( )・性別( )性別理由: ・学歴(大卒 ) (業務関連分野) 学歴理由: 淡水魚養殖の専門知識が必要 ・経験(実務経験 ) (5年以上) 経験理由: 養殖業者を指導するため 理由: 理由:			
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車				
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概況	気候(亜熱帯 ) 気温( 0~35℃位)	電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
地域	電話( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 2 月 7 日

要請番号( SL 106 - 12- C - 02 )

調査者名: 柴崎 栄司

国名	職種/指導科目 (コード 1803 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィジー	職種 養殖	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 3
	指導科目 養殖			2	/
	職種(英) Fish Culture 指導科目(英) Aquaculture			3	/

開発課題 地方・離島部の生計向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育国民遺産文化芸術青年スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, National Heritage, Culture and Arts, Youth and Sports
	2) 配属先名 (日本語) 南太平洋大学、島嶼海洋学部 海洋学科 (英語) Marine Studies, Faculty Of Islands and Ocean, University of South Pacific
	3) 任地 スバ 首都( スバ )から 北東 方向 7 Km 主要都市( スバ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容 南太平洋域内の12か国により1969年に設立された総合大学。海洋学科はフィジーだけに設立され、周辺国をリードする存在である。水産加工、養殖、資源管理、海洋生物など水産、海洋全般に関する教育、研究を実施している。施設は水産無償資金協力により建設、沿岸資源管理JICA専門家、水産加工SV、養殖SVが派遣された。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況 フィジーのオニテナガエビ養殖は、種苗供給が安定しない点が課題となっている。前任SVは、フィジーで一番大きなオニテナガエビ養殖場での自家種苗生産を可能としたが、振興の鍵となる民営種苗生産場が、新たに開設される兆候は見られない。このため、現任SVは民営種苗生産場開設を目標として、オニテナガエビの種苗生産技術を簡略化する活動をしており、後任SVは民営のオニテナガエビ種苗生産場の開設と運営を指導し、オニテナガエビの養殖振興を実現するのが要請理由の一つである。また、主にポストグラデュエイトの学生が実験を行っており、同僚講師とともに学生を指導できる人材が求められているのがもう一つの理由である。	
	2) 期待される具体的業務内容 ①オニテナガエビ養殖の育苗生産技術の普及 ・配属先でのオニテナガエビ種苗生産の実施(技術普及のための実践経験) ・水産の政府関係者との連絡・調整 ・ティラピア養殖業者や村落部住民が行うオニテナガエビ種苗生産技術に対する助言(生産施設設計の支援等) ②学生の研究テーマ設定へのアドバイス、実験指導 ※2012年3月より、同大学へ沿岸資源管理のJICA専門家が派遣予定であり、地方・離島部でのオニテナガエビ養殖の普及といった活動での連携が期待されている。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 水中ポンプ5.5kw2機、圧力式砂ろ過器1000L、紫外線滅菌装置0.44kW、ブロー2機、FRP飼育水槽15個、海水貯水タンク4個、海水循環式用タンク6個、藻類培養室2.4m×2	

要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 海洋学部教授陣27名、生徒数470名(学士、修士、博士課程) カウンターパートはシニア講師1名の予定(現在募集中)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( )	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル: )
---	--	---------------------------------	--

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( )・性別( )性別理由: ・学歴( )学歴理由: ・経験(実務経験)(10年以上)経験理由:育苗生産及び技術指導の経験が求められる理由:各種養殖経験が実践指導に有効理由: ・エビ/蟹/ナマコ/真珠貝/ワムシ等養殖経験
------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
-------------	-----	----	------------

概地況	気候(熱帯海洋性気候)気温(15~35℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
-----	---

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )  
 短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 2 月 6 日

要請番号( SL 115 - 12 - C - 09 )

調査者名: 飯田 典子

国名	職種 / 指導科目 (コード 1604 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ミクロネシア	職種 水産物加工	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	24 / 3
	指導科目 水産物加工			2	24 / 4
	職種(英) Aquatic Products Processing 指導科目(英) Aquatic Products Processing			3	/

年 月 日  
から

開発課題 産業振興

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) ミクロネシア短期大学 (受入機関名)(英語) College of Micronesia-FSM		
	2) 配属先名 (日本語) ミクロネシア短期大学 協同調査実習機関 (英語) Cooperative Research and Extension (CRE), College of Micronesia-FSM		
	3) 任地 ポンペイ州コロニア 首都( パリキール )から 北東 方向 10 Km 主要都市( コロニア )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)		
	4) 配属先の事業内容 配属先はアメリカ政府の援助によって、ミクロネシア短期大学に併設された島嶼国の農畜産・水産・食料栄養分野や青年・地域開発の調査研究及び実習を行う機関である。また、同短大の学生の進路確保・学業継続などの支援機関にもなっている。年間予算は、4州にまたがる同機関の活動全体で約\$107万米ドル。同機関では、当分野のSVが活動中。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 ミクロネシアでは食品の多くを輸入に頼っており、地元で獲れる水産物が有効活用されていない。このため、水産物の現地に適した保存・加工方法を見出し、小規模事業者および一般市民向けに普及することによって、水産物の消費拡大と食品輸入の削減を目指している。また、水産副産物の適切な加工方法を導入し、輸入飼料の代替としての有効利用の可能性を見出すことも期待されている。本配属先には農産物加工のSVも2011年9月末から派遣され、連携して活動を行っている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 現地に適した水産物の加工・保存方法の開発 2. 水産物加工食品の商品化 3. 水産副産物による飼料の開発 4. 同僚・小規模事業者・学生・漁民・一般市民等に対する水産物加工、保存方法、食品の安全性に関する指導と普及		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン(Windows Office XP)、プリンター等事務機器、実験用キッチン並びに調理機器(ジューサー、フードプロセッサ、電子レンジ、電気冷蔵庫・冷凍庫等)		
要請概要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 副代表(60代、米国人男性)、同僚(50代、男性)小規模事業者・学生・漁民や一般市民等にも指導と普及も行う。		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ( ) ( )
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル: )		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)		
	・教諭免許( ) ・性別( ) 性別理由: ・学歴(大卒 ) (業務関連分野) 学歴理由: 大学勤務となるため ・経験(実務経験 ) (3年以上) 経験理由: 研究開発及び実践的な普及活動を行うため ・理由: ・理由:		
活動用交通手段の必要性			
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		研修等	形態
現職教員特別参加制度			
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)			
概況	気候(熱帯海洋性気候 ) 気温( 30 ℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	
地域	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし )	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	

平成 24 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV )

短期(○JV\_A ○JV\_B ○SV\_A ○SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 2 月 7 日

要請番号( SL 315 - 12- C - 08 )

調査者名: 綿引 純男

国名	職種/指導科目 (コード 1604 )	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コロンビア	職種 水産物加工	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	24 / 3
	指導科目 水産物加工			2	24 / 4
	職種(英) Aquatic Products Processing 指導科目(英) Fish Processing			3	/

開発課題 環境調和型社会の実現に向けた取り組み

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 環境・住宅・国土開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Environment, House and Territory Development
	2) 配属先名 (日本語) 諸島持続開発公社(CORALINA) (英語) Sustainable Development Corporation of Archipelago: CORALINA
	3) 任地 サン・アンドレス、プロビデンスシア、サンタ・カタリーナ県サン・アンドレス市 首都( ボゴタ市 )から 北西 方向 1780 Km 主要都市( サン・アンドレス市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容 1993年に創設された、環境・住宅・国土開発省の出先機関。任地である県内の諸島の自然保護、自然資源の管理や持続的開発を担う。配属先業務の3本柱は、1. 環境汚染の低減、2. 生態系と自然資源の管理・運用、3. 人口密度コントロールであり、人材育成や地域住民の生活レベル向上のための講習会なども実施している。正職員は55名、契約職員約150名。年間予算は約5億円。
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 活動対象となる地域は珊瑚礁保護のため、網を使用した漁が禁じられ、漁民は一本釣りや延縄漁法により漁を行っている。漁場は沿岸から遠く、燃料代がかさんでいるのが現状である。平成22年度短期SV(漁法指導)が本年1月から6ヶ月間活動し、主に中層浮漁礁による沿岸での集魚技術を指導し、一定の成果が得られている。現在は漁獲に対応した加工技術に乏しく、付加価値を付けられずにいる。漁獲物の加工及び同販売に関する技術支援が求められている。
	2) 期待される具体的業務内容 配属先漁業担当者と地元漁業組合の零細漁民に対し、以下の指導・助言を行う。 ①地域の魚種に適した加工技術を開発し、付加価値をつけて市場販売を推進する。 ②漁獲の保存方法の改善のため、冷凍技術について助言する。 ③魚肉ソーセージ等、具体的な加工技術を指導する。 ④現在廃棄している魚の頭や骨を肥料にするなど、その利用法を検討する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 配属先では一般的事務機器が使用可。実地指導等は漁協や漁民の漁船などを使用する。JICA支所より、衛星電話の貸与有。
要請内容	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚は海洋生物学士の30代男性及び配属先関係者。指導対象は漁協の一般漁民約500名。
	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ( ) 英語 ( ) 6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> スペイン語 (レベル: C)
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許( )・性別( )性別理由: ・学歴(大卒)(業務関連分野)学歴理由:配属先同僚と同等以上が必要 ・経験(実務経験)(5年以上)経験理由:実施指導、技術の応用が求められる 理由: 理由:
	活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車
概況	* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
	概況 気候( 熱帯 ) 気温( 20~35 ) ℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし

